

令和 8 年 6 月 2 2 日
秋 田 市

秋田市マイタウン・バス北部線貨客混載 A I オンデマンド導入支援業務委託に関する公募型プロポーザルの企画提案に係る質問に対する回答

標記プロポーザルの企画提案に係る質問について、次のとおり回答します。

質問内容	回 答
■質問箇所① 実施要領 8 企画提案書等の作成要領 ‘(2) 企画提案に必要な書類 イ 企画提案書 ■質問事項① ・「A4 版縦 10 ページ程度、文字サイズ 12 ポイント以上」と指定されていますが、企画提案を PPT で作成の上 2 アップで Word に貼付する方法で作成した場合も、文字が 12 ポイント以上であれば問題ないでしょうか。	企画提案書の読みやすさや審査の公平性を確保するため、A 4 版縦で出力した際に、12 ポイント以上の文字であれば問題ありません。
■質問箇所② 業務仕様書（案） 5 業務内容 ‘(1) 事業検討 イ 人流に関する運用体制の整備 ■質問事項② 既にマイタウン・バス北部線の運行は地元タクシー事業者へ委託していることから、10 月 1 日からの実証運行は、現行の北部線の運行に直接 AI オンデマンドシステムを導入するという理解でよろしいでしょうか。併せて、タクシー事業者への運行委託費は既に市と契約締結済であるため、ドライバー研修中の費用だけでよろしいでしょうか。	現行の運行にシステムを導入するものではありません。現行は、金足・下新城・上新城・外旭川循環の各コースにおける区域運行であります。実証運行以降は、コース設定をせず、対象区域を一つの区域として運行するなど、貨客混載 A I オンデマンドの導入にあわせ、運行内容を見直すこととしております。 実証運行における運転士人件費、燃料費、車両維持費等の経費は本業務の対象外ですが、システム導入に伴う研修については、受講するドライバーおよび受付担当者の人件費、受託者が行う研修の実施費用等を本業務に含めてください。

■質問箇所③ 業務仕様書（案） 5 業務内容 ‘(1)事業検討 ウ物流に関する運用体制の整備 ■質問事項③ 今年度の実証運行では、貨客混載実証における配送料は有償、無償のどちらを想定されていますでしょうか。	有償を想定しています。
■質問箇所④ 業務仕様書（案） 5 業務内容 ‘(4)宣伝広告 ア車両デザイン ■質問事項④ 現行の運行体制ではジャンボタクシー5台（うち1台は予備車）と想定されているかと思いますが、うち2台はフルラッピングを施し、残りの3台（うち1台は予備車）はマグネットシール等の作成・掲示という理解で相違ないでしょうか。	運行事業者において、予備車両を含め、5台保有していますが、1日あたりの運行台数は4台を想定しています。 よって、仕様書に記載のとおり、車両デザインは、4台のうち2台にフルラッピングを施し、残りの2台にマグネットシート等を掲示することを想定しています。 なお、予備車両1台は、車両故障や点検等に伴う予備として確保するものであり、フルラッピングおよびマグネットシート等の作成・掲示の対象には含みません。